

FUREAINO MACHIZUKURI

滴翠会会報

2021
月刊

2月号

第362号
平成3年1月創刊

社会福祉法人 滴翠会



非常用発電機

災害用発電機の入替え

近年、大雨や台風など自然災害が多くなってきました。ライフラインが止まってしまおうと施設生活に大きな影響が出てしまいます。慈翠館では災害用の自家発電機を設置していますが、老朽化による不具合が見られるようになったため、社会福祉施設等整備費国库補助金を利用し、発電機の入替えを行いました。

以前の発電機は軽油を燃料としていましたが、新しい発電機はガスを燃料として発電するものです。災害が発生した際は電気を確保するとともに、ガスを使用して炊き出しが出来るようになります。

災害はいつ発生するか分かりません。慈翠館においては日頃から災害対策に重点をおき、利用者が安全に生活出来るよう努めております。



新年会

●養護老人ホーム
 てきすいえん
滴翠苑だより

かすみがうら市横堀四五―一五
 TEL〇二九九―五九―三六三―

新年会

一月二十九日、滴翠苑集会室で新年会が開催されました。

まず始めの余興は毎年恒例の男性職員による獅子舞です。お囃子に合わせて獅子が華麗に舞い踊りました。きつと疫病退治してくれたことでしょう。その後利用者一人一人の頭を噛んで皆さんの邪気を祓い、今年一年無病息災を祈願しました。皆さんにご利益が来てくれることと思います。

その後、早速くじ引き大会で今年の運勢を行いました。特大吉・大吉・中吉・小吉に分かれ、商品券やお菓子など各々景品をもらい、新年会はお開きとなりました。

皆さん楽しい時間を過ごされ、一年のスタートを切る事ができました。去年は自粛であまり行事が出来なかったので今年は出来ることを祈っています。

初釜

滴翠苑では、文化会活動として有志の利用者の方が華道会と茶道会を行っています。一月六日、新年明けてから初めてのお茶会・初釜を行いました。

初釜とは「年が明けて初めて釜に火を入れる」ことを意味し、茶道を学ぶ人にとっては、一年の稽古初めとなる大切な会です。会員の皆さんも心なしかいつもより厳かな雰囲気に参加されました。経験者の利用者の方は慣れた手つきで抹茶を点てられ、お菓子と抹茶を一服頂いて、無事に新年を迎えられたことをお祝いしました。利用者の皆さんからは「美味しいお茶を頂けて良かった」「お菓子甘くて美味しかった」とお茶会を楽しめたようでした。今年も茶道と華道を通して文化にあふれる充実した一年になりますように願っています。



節分祭

節分祭

節分といえば二月三日のイメージがありますが、今年は二日です。節分の日が変わるのは三十七年ぶり、節分が二日になるのは百二十四年ぶり、暦のずれが影響しているとのこと。そのような特別な年に思いをはせながら節分祭を執り行いました。

始めに苑長、千寿会会長の挨拶があり、「今年は鬼だけでなくコロナも退治して欲しい」と千寿会会長よりお話がありました。続いて年男年女の紹介され今年も年男年女の方は六名いらっしゃいました。その方々を中心に有志の方で鬼と豆まき役に分かれ、「鬼は外！福は内！」と元氣よく豆をまき、鬼を追い払って頂きました。今年も先にもあった通り鬼だけでなくコロナも退治して穏やかな日常を過ごせるように願っています。

華道会に参加して

丹羽 英巳

一月から華道会に参加することになりました。華道には特に興味はなかったのですが、職員の方の勧めで参加することにしました。まさか自分が華道をするなんて思ってもいませんでした。初めての生け花は、とても緊張して何をしたらいいのか分かりませんでした。先生に教えて頂きましたが、なんとか活けることができました。久しぶりに神経を使っても疲れましたが、また達成感も感じる事ができました。まだ何も分かりませんが、早く一人で活けることが出来るようにがんばって行こうと思います。

✳️2月の行事

節分祭	2月3日
お誕生会	2月26日



七草粥食事風景

●救護施設
慈翠館じすいだより

石岡市半ノ木一四六一
TEL 〇二九九―二四―二八七一

七草粥

一月七日、昼食にて七草粥を食べました。七草粥と言えば「せり・なずな・ごぎょう・はこべら・ほとけのざ・すずな・すずしろ・春の七草」と子供の頃に一生懸命覚えた記憶があります。この七草をお粥にして一月七日に食べると言う習慣は、江戸時代に広まったと言われていきます。

七草は早春にいち早く芽吹くことから邪気を払うといわれており、無病息災を祈って食べられるようになりました。また七草にはビタミンなどの栄養素が豊富で、正月疲れが出始めた胃腸の回復にも効果的だそうです。

今回慈翠館で出された物には、春の七草とお餅が入っていました。利用者からは「おいしいね」という言葉が多く聞かれ、満足されたと共に皆さん健康を願って食しました。

合奏クラブ

慈翠館ではクラブ活動として、手芸、書道、テーブルゲーム、カラオケ、運動、合奏があり、利用者が好きな事にじっくり楽しく取り組める時間があります。その中で合奏クラブの活動を紹介します。

合奏クラブは男性四名、女性六名の利用者で活動しており、主に慈翠館の行事で定期演奏を行っています。

普段は電子ピアノに合わせて大太鼓、マラカス、タンバリンなどを演奏しています。得意な曲は「明日があるさ」「上を向いて歩こう」です。クリスマス時期はハンドベルで「冬景色」「きよしこの夜」なども演奏しています。最近では演奏が上達し、会場を盛り上げています。技術的に難しい曲もありますが、いつも楽しみながら練習を行っています。笑顔あふれるクラブです。



節 分 豆 ま き

節 分

毎年節分は二月三日のイメージが強いですが、今年は明治三十年以来一二年ぶり、二月二日という珍しい日に豆撒きを行いました。

年男六名、年女一名の七名の方に代表して豆を撒いて頂きました。出入り口ごとに鯛の頭と柊、豆幹などを飾り、十二か所に豆を撒きました。

昼食には巻き寿司・稲荷寿司・里芋の味噌汁・鯛の生姜煮・みかん・福茶・節分豆が出されました。皆さんからは「今年の方位は南南東?」「どれも美味しかった」などと、季節に合わせた献立がとても好評でした。

暦の上では立春ですが、まだまだ寒い日が続くようです。利用者の皆さんには、風邪など引かずに元気に毎日過ごして頂きたいと思えます。

用水路掃除

慈翠館では、毎週土曜日に地域の生活排水が流れる用水路を清掃します。以前、落ち葉や土が詰まり流れが悪くなってしまった事があり、定期的に掃除をするようになりました。

側溝の中の土や落ち葉をスコップで取り出し、周辺の雑草も抜いて用水路を綺麗にします。取り出した物はリヤカーを使い、坂の上にあるゴミ捨て場まで持って行きます。

非常に力が必要なので大変な事もありますが、これからも頑張って継続していきます。

✿2月の行事

節 分 2月2日

みどり会レクリエーション

2月13日

誕生会 2月19日



節分

明翠苑だより

●特別養護老人ホーム

石岡市半ノ木一―四八―一―
TEL 〇二九九―二三―九六二〇

節分

二月二日「節分」を行いました。
明翠苑の玄関など出入り口には、魔除けとして「やいかがし」を飾りました。

年女の職員で石岡市内の常陸國総社宮へ行き、お祓いを受けてきました。また、総社宮からいただいたきた御礼・御神酒・福豆は明翠苑の玄関の地蔵様にお供えました。

当日は、各グループに年男・年女が行き、皆さんと一緒に「福は内、鬼は外」と元氣な掛け声とともに豆をまきました。無事に鬼は去っていきましました。そして、午後のおやつには福茶とおまんじゅを召し上がっていただき、無病息災を願いました。

明翠苑には悪い鬼を寄せつけず、早くコロナウイルスが終息するようお願いしております。

図上訓練

明翠苑では11月から3月まで感染症対策の為、避難訓練を中止して職員のみで毎月1回図上訓練を実施しています。

内容は、施設の防災担当者を中心に消火器・消火栓・発電機などの使い方、土嚢の積み方、さまざまな災害を想定しての話し合いなどです。職員一人ひとりが防災意識を高くもち、これからも利用者の皆様が安心して生活できまよう訓練してまいります。

感染症

1月31日現在、明翠苑に入所されている方でインフルエンザ・ノロウイルスの感染者は確認されていません。皆様のご協力ありがとうございます。今後もより一層気を引き締めてまいります。

ふあみり一通信

1月の出来事

- 1月4日 新年を迎えて施設では、「年頭の辞」を行い、会長・施設長・年男・年女の挨拶後、記念撮影を行いました。皆さん思い出の1ページが増えました。
- 1月7日 昼食に七草粥を召し上がって頂きました。皆さん無病息災でお過ごし下さい。
- 1月13日 介護用品点検清掃を行いました。利用者の皆さんが使用している車椅子に空気を入れたり、ネジ等が外れていないかなど確認しました。
- 1月14日 天気も良く床等に敷いてある赤マット洗いを行いました。「綺麗になった」と喜ばれていました。
- 1月21日 昼食にお刺身の特別メニューを頂きました。皆さん「美味しい」と話されておりました。
- 1月29日 ふらんす亭食事を行ない、リゾットセット、鮭のきのこソース定食、タンメンセットの中から選んで頂き、召し上がっていただきました。皆さん「おいしい」と喜ばれておりました。

明翠苑ニュース

(1月分)

面会	0件	延0名来苑
外出	0件	外泊0件
ショートステイ	1名	延2日利用

明翠苑の「日常あ・れ・こ・れ」

明翠苑の夜

明翠苑では夕食後、午後6時半頃にはほとんどの方がご本人の居室に戻って、横になりテレビ観賞をされたりと各々で休まれます。

夜間職員は、宿直者1名と夜勤者3名(多床室2名、個室1名)の計4名の職員で、70名+ショートステイ5名の利用者様の対応をしています。点眼や投薬、体調が優れない方のバイタル測定、検温、オムツ交換、寝返りが出来ない方への体位交換、ナースコールの対応、次の日のお湯沸かし、口腔衛生の準備、洗濯物等、その他にも室温や掛け物の調整、夏には各居室に蚊を寄せつけないスプレーをしたり、冬には加湿器を使用して居室の湿度を上げ感染症対策をしたりしています。決められた時間で行うことで、3時間に1度は巡視して利用者様のお顔を見るようにしています。

無事朝を迎え、皆さんが各グループの食堂で顔を合わせ、元気にあいさつを交わしたり、職員に「おはよう」などと声を掛けて下さいます。その時が「何事もなく朝を迎えられたことができた」という思いで夜勤者にとってひと安心する時です。

夜間は昼間に比べて職員が少ないですが職員一同、出来る限り安全に、そして安心して休んで頂けるようこれからも努めてまいります。



すごろく遊び

●デイサービスセンター
華翠会館だより

石岡市半ノ木一四八〇
 TEL〇二九九―二三―八二〇〇

利用者数 10名(男3名 女7名)
 レクリエーション 書初め

お正月ということで、皆さんで書初めを行いました。「習字なんて何十年ぶりだな」「なんて書いたらいいか分からない」「筆を持つと緊張して手が震える」久しぶりの習字に、皆さん少し緊張気味でしたが、自分が書きたい字を大きく上手に書く事ができました。

デイサービス日誌

1月4日(月)

利用者数 10名(男3名 女7名)
 レクリエーション すごろく

今日は、すごろくを行いました。職員が手作りした大きなサイコロを振り、出た数だけ自分のコマを進めることが出来ます。進む途中には、動物のものまねをしてください・好きな食べ物は何？歌を歌ってくださいと書いてあり、皆さんドキドキしながらすごろくを楽しみました。

デイサービス日誌

1月9日(土)

翠 すい **進** しん **会** かい

社会福祉法人滴翠会 退職職員後援会

滴翠会を退職された皆様の親睦と互助を進めます。

明翠苑居宅介護 支援センターだより

石岡市半ノ木一四八―
TEL 〇二九九―二三―九六三四

「古民家のひと」

気が付けば、もう三月間近。時が経つのは早いものです。皆さんいかがお過ごしですか？この状況の中、大変な思いをされながら生活されている方も多いと思います。きつと何処かに希望の灯があると思いますので、「*ひとりでも悩まずに、誰かに話すことから始めてはいかがでしょうか？」社会福祉の理念のひとつに「*困っている人を支援する。」という点があると思います。*どこでもいいんです。公的な窓口に出向いて相談することから始めていきましょう。

この国の宝は、「お互い様」との気

持ちがあること。困った時は、お互い様なんです。苦しきなんかと真正面に向き合わなくていい。誰かに相談して下さい。助けを求めて下さい。

さて、今回は、以前に出会った方のお話を綴らせて頂きます。数年前に研修でご一緒させて頂いた男性の方です。研修プログラムの中に、実際の施設で行う実習の時間があり、ご利用者様と関わりを持つ場面があったのですが、この方は、本当に肩の力が抜けていて、自分の親に接するような距離感で関わっておられて、ご自分で用意したフライパンで卵焼きを作りご利用者様に振舞っておられました。

「ちよつと焦げちゃったかな。でもこの焦げが美味しがっぺよ。食べでみて。」ご利用者様は大うけで、ニコニコ。「うまいよ。」「ちよつと苦いけどこれも味だね。」笑いがあつていいなと思えました。ゆつたりとして飾らない。

ふんわりとされていて大筋を外さない。そんな方でした。

研修の終わりに、この方が自ら運営するデイサービスに案内して下さいました。古民家を改装した建物で年数は経っている雰囲気ですが、それがまた味わい深く温かみのある建物でした。案内を終えると急に真剣な表情で、「岡野君。この国はね、失敗しても命は取られないんだ。すつからかんにはなるけどね。やり直しが効くんだよ。」この方は一度大きな傷を負った方。それを取り越えた方。*お互い様の心*で古民家に自分の思いを込め再生し、助けてくれた人に恩返しをしている方。

背負った痛みを、歪んだ形ではなく美しい円形にして優しさと共に人に伝えることができる方。

古民家の人の大きな背中に乾杯。

ケアマネジャー 岡野 貴

私の^{メニュー}MENU

今月のことば 66

待てしばし腹の立つとき五分間

☆リンツァートルテ

オーストリアは、リンツ地方発祥のリッチな味わいのケーキです。

●材 料 (18~20cmのタルト型1台分)

- 薄力粉 100g / アーモンドブードル 100g
- シナモンパウダー 小さじ½
- バター 100g / 砂糖 100g / 卵 100g / ラズベリージャム 150g
- スライスアーモンド (トッピング用) 適量

●作り方

- ① ①の材料をビニール袋に入れて、シャカシャカ振っておく。
- ② ボウルにバター、砂糖、卵の順に泡立て器で白っぽくなるまですり混ぜる。
- ③ ②に①の粉類を加えゴムベラでざっくりと混ぜたら、生地を半量を型に流し広げる。その上にジャムを均一にのせ広げる。
- ④ 残り半量の生地を絞り袋に入れて格子状に絞り出し、スライスアーモンドをちらす。
- ⑤ 180度に予熱したオーブンで25~30分焼く。

滴翠苑 管理栄養士 高田恵美子

ご利用をお待ちしています

養 護 老 人 ホ ー ム	滴	翠	苑
救 護 施 設	慈	翠	館
特 別 養 護 老 人 ホ ー ム	明	翠	苑
ユ ニ ッ ト 型 特 別 養 護 老 人 ホ ー ム	明	翠	苑
シ ョ ー ト ス テ イ 施 設	明	翠	苑
独 立 型 デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー	華	翠	会 館
明 翠 苑 居 宅 介 護 支 援 セ ン タ ー			

職員募集中 詳しくはホームページ又は施設へご連絡下さい

医 療 法 人 高 木 医 院
 宗 教 法 人 時 宗 華 園 寺
 社 会 福 祉 法 人 滴 翠 会 退 職 職 員 後 援 会 翠 進 会

